

ふるさと歴史散歩 199

～松前史談会レポート～

たかばけ か しょう

高島華宵大正ロマン館を訪ねて

石鎚山と皿ヶ峰を見ながら県道 23 号を行き、東温市下林で右折し、少し進むと左手の丘の疎林の中に「高島華宵大正ロマン館」が見えてきます。

明治、大正、昭和の三代にわたり、そのあでやかで華麗な容姿と憂いを含んだまなざしの美少女・美少年の挿絵画家として当時の少年少女達を魅了し、一世を風靡した宇和島市出身の画家高島華宵の記念美術館です。

製薬会社の広告画でその名を確かなものにし、粋とモダンの和洋混淆の大正モダニズムの様相を次々と挿絵に描いた華宵は、時代の好みにマッチして全国に知れわたる人気画家となります。その一方、「私は、自己の芸術生活を他のものに侵されたくはない。そうありたくそれを貫くために、いまだ独り身なのです」という華宵の言葉からも、終世変わることのない画業に対する深い思い入れと孤独を推し量ることができます。

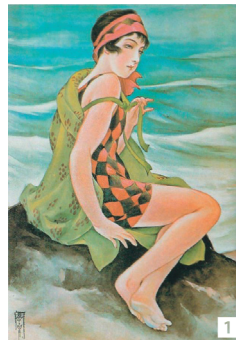
ロマン館では、従来から華宵調として親しまれてきた数多くの挿絵や、その原画等に加えて、宇和島市の生家に保存されていた未公開作品や各種資料、比較的目に触れる機会の少なかった風景画や花鳥画、下絵集をも併せ

て展示され、多面的な華宵の世界を味わうことができました。

「次第に遠くなりつつある大正ロマンの世界が、華宵を通じて少しでも蘇り、再び新しい形で今日に生かされれば何より幸せです」と、高島澄江館長は述べられていました。（喜安浩子記）

【参考資料】別冊太陽「高島華宵美少年・美少女幻影」平凡社（昭和 60 年）、「高島華宵大正ロマン館図録」高島華宵大正ロマン館（平成 2 年）、高島麻子「華宵からの手紙」愛媛県文化振興財団（平成 9 年）

【協力】高島華宵大正ロマン館
1 高島華宵画「なぎさ」
 乙女のひと夏がすぎてゆく。少女画報（昭和 2 年 8 月号口絵）
2 高島華宵大正ロマン館
 大正ロマンをテーマとしたテーマパーク「足立の庄」の中に建設されたが、現在は独立して運営されている。



12 月の歴史散歩は実施しません。

問 松前史談会（麻生） ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9 時～22 時 【休館日】 12 月 28 日～1 月 4 日
 ◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
 ◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
 ◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

西公民館

毎月順番に活動内容をお届け！

高齢者教室スポーツ大会



⑤準備運動は念入りに
 ⑥初心者も経験者も一緒に楽しむ

10 月 5 日、松前公園グラウンドで、高齢者教室のスポーツ大会を開催しました。

晴天に恵まれ雲一つない秋晴れの中、58 人の高齢者がグラウンドゴルフや輪投げ大会に参加しました。

中でも盛り上がったグラウンドゴルフでは、愛好者と初心者のグループに別れて競技を実施。ホールインワンが出たグループからは、歓声が上がっていました。初めて参加した人も、「ルールも簡単だし同じグループの人が親切に指導してくれたので良かった。また来年も参加します」と話すなど、皆さん楽しくプレーしていました。

プレー後は世間話に花が咲き、皆さん競技以外でも交流を図っていました。

Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9 時 30 分～19 時
 ◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
 ◆年末年始の休館 28 日☓～1 月 4 日☓

おはなし会
 18 日 ±
 15 時～
 文化センター
 2 階ふるさと学習室

◆12 月の新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、新着本コーナーに展示しています。

▶レインメーカー
 真山仁・著
 幻冬舎



急患の 2 歳児の心肺が停止。苦しむ両親。医師の無念。糾弾される病院。医療過誤訴訟を闘う弁護士は、医療現場の矛盾や不条理に斬り込んでいく…

▶さいおう 塞王の楯
 今村翔吾・著
 集英社



決して破られない石垣を造ろうとする石工。そこに立ちふさがるのは、どんな守りも打ち破るといふ砲。大津城を舞台に、信念をかけた職人の対決が幕を開ける

▶あなたに安全な人
 木村紅美・著
 河出書房新社



教え子を自殺に追いやってしまったかもしれない元教師の女と、デモの警備中に参加者を事故で死なせてしまったかもしれない男。ふたりは「感染者第 1 号」を誰もが恐れる地で出会い…



▶絶対後悔しない!豪雨・地震に強い住まい選び
 小口悦央・監修
 河出書房新社

人生 100 年時代、住まい選びは災害対策が決め手! 危険な立地や災害に弱い建物を見抜き方を解説し、強い住まいにするリフォームや保険のしくみを紹介する



▶日米貿易を切り拓いた男
 森村悦子・著
 東洋経済新報社

世界最大級のセラミックス企業集団、森村グループを生んだ立役者で、日米貿易の先駆者となった森村豊の足跡をたどり、実業家としての面、人間としての姿に迫る



▶60 歳貯蓄ゼロでも間に合う老後資金の作り方
 長尾義弘・著
 徳間書店

60 歳以降から老後資金を準備する人に向け、生活を豊かにする方法を紹介。100 歳までの収支バランスをシミュレーションし、安全にお金を増やす方法を教える